学校番号	312

令和８年度　数学科

教科	数学科	科目	数学Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	最新　数学Ⅱ　（数研出版）						
副教材等	パラレルノート　数学Ⅱ　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では教科書に沿って各単元の解説・演習を進めていきます。
　基礎・基本からゆっくり解説していきますので、じっくり考え、自分の力で練習問題に
　取り組み、理解すること・挑戦することをあきらめない姿勢を身につけましょう。
・学習内容をしっかり身につけるために、補助プリントなどを用意します。
・問題集は家庭学習における課題や，授業中の補助教材として使用します。
　また、定期的に提出してもらいます。問題に取り組む際は、ただ答えを求めるだけでなく、
　途中式や考え方も書くようにしましょう。また、各自答え合わせをしてください。
　答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知るための大切なものです。

2　学習の到達目標

いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の基礎的な
知識や技能を習得する。
また，事象を数学的に考察し表現する能力を培うとともに、それらを活用する態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	いろいろな式、図形と 方程式、指数関数・ 対数関数、三角関数及び 微分・積分における 基本的な概念や、 原理・法則などを体系的に 理解し、知識を身に付ける とともに、事象を数学的に 表現・処理する仕方や 推論の方法などの技能を 身に付けている。	事象を数学的に考察し 表現したり、思考の過程を 振り返り多面的・発展的に 考えたりすることなどを 通して、いろいろな式、 図形と方程式、指数関数・ 対数関数、三角関数及び 微分・積分における数学的な 見方や考え方を 身に付けている。	数学のよさを認識し数学を 活用しようとする態度、 粘り強く柔軟に考え 数学的論拠に基づいて 判断しようとする態度、 問題解決の過程を 振り返って考察を深めたり、 評価・改善に努めたり している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	式の計算	式の展開と因数分解	a:３次式の展開の公式・因数分解の公式を理解している。 b:３次式の展開の公式・因数分解の公式を利用できる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		分数式の計算	a:分数式の式変形や計算の方法を理解している。 b:分数式の式変形や計算をすることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
	複素数と方程式	複素数	a:複素数の意味や演算・方程式の解法を理解している。 b:複素数の計算や方程式の解を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		整式のわり算	a:整式におけるわり算の計算方法を理解している。 b:整式のわり算の結果を等式を用いて表すことができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		因数定理	a:整式P(x)の x に k を代入した値をP(k)とかくことを理解している。 b:整式P(x)の x に k を代入した値P(k)を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート

二学期	点と直線	直線上の点	a:数直線上において、線分の内分点・外分点の意味を理解している。 b:数直線上において、２点間の距離や内分点・外分点の座標を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		平面上の点	a:平面上において、線分の内分点・外分点の意味を理解している。 b:平面上において、２点間の距離や内分点・外分点の座標を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		直線の方程式	a:直線が ｘ 、y の１次方程式で表されることや、与えられた条件を満たす直線の方程式の求め方を理解している。 b:与えられた条件から直線の方程式を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		2直線の関係	a:２直線の交点の座標の求め方や、平行・垂直条件を理解している。 b:２直線の交点の座標を、連立方程式を用いて求めることができ、２直線の平行・垂直を傾きの関係に着目して判断することができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
	円	円の方程式	a:円の方程式を理解し、与えられた条件から円の方程式を求める方法を理解している。 b:与えられた条件から円の方程式を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート

		円と直線	a:円と直線の位置関係を理解し、共有点の座標の求め方を理解している。 b:円と直線の共有点の座標を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		不等式と領域	a:不等式を満たす解を、座標平面上の点の集合として理解している。 b:不等式の表す領域を座標平面上に図示することができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
	指数関数・対数関数	指数の拡張(1)	a: 指数法則を理解し、指数が 0 や負の整数についてもどのような値であるかを理解している。 b:指数が 0 や負の整数まで拡張されても指数法則を用いて計算ができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		累乗根	a:累乗根の定義を理解している。 b:累乗根を含む式の計算ができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		指数の拡張(2)	a:指数が分数においてもどのような値であるかを理解し、累乗根との関係を理解している。 b:指数が分数の場合でも指数法則を利用して計算でき、累乗根を含む計算では、指数が分数になることを利用して計算できる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート

		指数関数のグラフ	a:指数関数のグラフの概形・特徴を理解している。 b:指数関数の式からグラフの概形を識別でき、点を打ってグラフをかくことができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		対数	a:対数 $\log_a M$ が $\mathrm{M} = a^p$ を満たす指数 p を表すと理解している。 b:指数と対数を相互に書き換えることができ、対数の値を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		対数の性質	a:対数の性質を理解している。 b:対数の性質に基づいて、種々の対数の値を求め、底の変換公式を等式として利用できる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
		対数関数のグラフ	a:対数関数のグラフの概形・特徴を理解している。 b:対数関数の式からグラフの概形を識別でき、点を打ってグラフをかくことができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート
三学期	微分法と積分法	微分係数	a:平均変化率が２点間の変化の割合を表すことを理解し、極限の意味や極限値の求め方を理解している。 b:平均変化率を求めることができ、極限値を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返りシート

		導関数	a:導関数の性質や微分の計算方法を理解し、微分係数は導関数に値を代入して求めることができることを理解している。 b:導関数の性質を利用して、種々の導関数の計算ができ、微分係数を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返り シート
		接線	a:グラフ上の２点を限りなく近づけたとき、２点を通る直線はグラフの接線となることを理解しており、微分係数が接線の傾きとなることを理解している。 b:公式を利用して、接線の方程式を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返り シート
		不定積分	a:不定積分の定義や性質を理解している。 b:不定積分の性質を利用して、関数の不定積分を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返り シート
		定積分	a:定積分の定義や性質を理解している。 b:定積分の性質を利用して、関数の定積分を求めることができる。 c:自分の学びを振り返りシートに記入し、学んだことの考察や改善に努めている。	定期考査 復習プリント	定期考査 復習プリント	振り返り シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度